

学者村たより

2025年1月1日発行 通巻27号



発行：信州・長和町 学者村別荘地オーナーの会

『秋の定例会』を10月20日に開催

- ◆ 完成した“風の庭”室内を初めて使ったの定例会でした。
オーナーの会事務局から会長と会計担当者の交代を提案し承認されました。
新会長には現会計の梅本さん(4期 A78) 新会計には柳澤さん(1期 B237)
渉外・広報は葉山(1期 C50)が引き続き担当 事務局員3人体制です。
会議録と会計報告は会のHPに掲載 ⇒ <http://www.kokuyou.ne.jp/~arsidean/>
- ◆ 来年度以降のオーナーの会定例会の開催日と内容について
年3回開催する定例会は、皆さんが参加しやすい夏の定例会をメインにします。
総合管理センター主催の「夏のイベント(交流会?)」との同日開催で調整中です。
一昨年から、夏のイベントの開催日を毎年8月11日に固定する方向になっています。
2025年の春の定例会は“風の庭”で5月2日の開催で調整中です。。

★今年度の「オーナー交流会」について

- * 参加されたオーナーさんの声を拾うと
 - ・食べる物は確かにあったが、ほかの人と交流にはならなかった
 - ・新しくオーナーになられた方なのか、落ち着く席もなく端の方で所在なさげで
 - ・職員やスタッフさんと交流したかったが、大変そうでも手伝えず心苦しかった
- * 運営側(管理センター)から出た反省点は
 - ・トイレ問題 風の庭トイレを女性用・山の家(危険建物)トイレを男性用とし、今年
は仮設トイレを用意しなかった。しかし、風の庭トイレのし尿タンクが満タンになっ
て排水不能に陥り、トイレが使えなくなった。交流会中は辛うじて利用できたが午
後からは使えず、更にお盆期間で汲み取りも仮設トイレも借りられず、学者村一番
のハイシーズンにも係わらず風の庭トイレが機能しなかった。
 - ・送迎車両手配 2期の送迎車両にハイエースを当てたところ、乗り切れないほ
どの乗車希望者がいて、送迎に時間がかかった(手配不備を反省)
 - ・事前予約 予約なしの人が多数いらした一方、遅くに到着したグループ(予約済)
の食料が無くなってしまった。時間設定・案内の更なる考察が必要。食材調理に手
間がかかる物が多く(衛生面からしっかり加熱が必要なので)暑い中に待ち時間
が長くなってしまった。

♥ さようなら”山の家” 長い間お世話になりました

危険建物と化した”山の家”の撤去作業が12月13日までに終了しました。

解体・撤去後には大きな窪みが残っていますが、転落防止に柵・コーン等を設置してあります。この先は、残土を搬入して跡地を整備し、長期的には“憩いの広場”にしたいと考えているそうです。皆さんはどんな広場・景色になったらよいと思いますか？



★管理センターから～管理業務等について～

管理センター内の管理業務を洗い出し、管理業務を強化して別荘ライフをより良くするべく作業中（だそうです、いつまで😊？）。

* 定例会でオーナーから出た景観・環境の改善要望は

- ・道路法面の草刈り
- ・空区域の徒長木の伐採
- ・除雪作業で傷んだ路面は補修
- ・降雪期前までに未舗装路は機械除雪作業の効果が効くよう路面を整地
- ・春先には側溝の土・落ち葉さらい
- ・除雪作業について

* 管理センター> メインストリートの除雪を通常6時から（雪の状態による）実施する。

- ・大型除雪車2台（レンタル）と常備のトラックとで行う。

※“ながわごん”の冬季運行が可能なように除雪を行うようです。

★“ながわごん”のデマンド運行について

今年4月から運行を始めたデマンドバス“ながわごん”の利用状況は4月から9月までの半年間で利用数は総運行6545件、うち学者村関係の運行728件で全体の11%

* 利用者の声 ・便数の少ない定時運行に比べて、いつでも使えて便利！（好評）

* 改善課題 ・運行時間が短い ・予約電話がつながりにくい（3日前から予約可能）

- ・スマホでの住所登録だと地図上のポイントが使いにくく、アプリの改善が必要
- ・AIシステムは訓練しないと運行組み立てが向上しないのでAIの訓練が必要

★ごみ集積所の利便性と管理について 管理センターから>

今年から、可燃ごみに加えてリサイクルプラも、町と同じ様に業者が回収に来るようになった。来年からは他の資源ゴミも業者が回収するようになる。

管理業務としては集積所の管理の一環として、分別間違いなど利用者に対する啓蒙活動や、より分かり易い表示、見やすい表示に尽力するとの話がありました。

◆ オーナーの会事務局から「はてっ？」

長和町が目指す<高齢者に優しい町づくり>はどこへ

学者村に16か所あったごみステーションが、2000年(H12)には<ごみの分別収集>を理由に3か所に集約されました。当時は、誰も今より四半世紀分は若かった訳で、筆者自身さして深刻な状況とは思いませんでした。町の決定事項として別荘だよりに載った記事を読み、ゴミの分別を求められた時代でしたので、「ふうん」と思っただけでした。当時永住の方には町から事前に説明会があったようですが(長和町あるある?)

ビジターオーナーは蚊帳の外?!

それから時は流れ、オーナーは高齢による免許返納、免許所持者の死亡、家からごみ集積所までの歩行距離と悪路はそのまま。降雪時の路面状態悪化や凍結、



でこぼこの放置された未舗装路...などなど。別荘オーナーは自家用車を使ってごみを捨てに行くであろうとの前提は崩れています。ごみ集積所までの距離もさることながら、学者村では標高差も障害です。高齢になり病を得ると、坂は苦痛の種です。更に長期滞在の増加や別荘地オーナーの入れ替わりなどに伴い、ここ数年はゴミの増加が著しいです。昨今のごみ集積所では<段ボール雪崩>や缶ごみが溢れて捨てられない状況にもなってきました。ごみ集積所の増設は急務なのではありませんか?

ただ、ごみ集積所を増やせば問題が解決するかというと、そうとも言いきれません。

別荘地オーナーは、「別荘地管理運営規約」に基づいて管理費を支払っています。

規約には (8) ごみ集積所の衛生管理 という項目があり、早い話「きちんと管理しますよ(誰が?)」と言っているわけです。学者村全体でも3ヶ所しかないごみ集積所の管理状態が今のままで、集積所を増やすのは想像するだに恐ろしい。先に、管理センターサイドの意識改革・システム改革が必要なのでは? 問題意識を持って見回り点検をし、きちんと管理する。いつも綺麗な状態が維持されている集積所になっていれば...ルール無視のセコイ出し方への心理的な歯止めになるのでは?



◆ 我々オーナーがやるべきことは、【学者村ルール】に則ってゴミを出すことです。ごみの分別については、皆さんお住まいの自治体と違うところもあるかと思えます。気を付けて分別しているつもりでも勘違いすることもあるし間違えることもあります。自分の出したゴミに責任を持つ意思表示として、必ず区画番号を書いてください。長和町のルールでは、地区名と氏名(フルネーム)を記入することになっていますが、別荘地では区画番号だけを書けば良いことになりました(個人情報保護に配慮)。区画番号も何も書かず、さらに中が見えないように出されたごみ袋を見ると?? 「これは怪しい!」と思われれます。

【学者村ルール】 定住でない別荘利用者にも守りやすいように長和町のゴミ出しルールを別荘地向きにアレンジしたものです。町のゴミ出しルールでは、種別に指定ゴミ袋に入れ、しかも決まった曜日に集積所に出すことになっています。『短期滞在での少量のゴミでも指定ゴミ袋に入れて出せと要求するのには無理がある。さらに、決まった曜日(可燃ごみは火曜・金曜の8時まで、ビン・缶は隔週の月曜8時までなど)に出せと、町民と同じことを短期滞在別荘オーナーに求めるのはどう考えても無理…ルール無視の要因になっているのでは?』と定例会の話題にして数年がかりの交渉を続けました。

役場職員の決まり文句は「町のルールなので」でした。「郷に入っては郷に従え」がお好きなようです。担当職員交代のおかげか、V ネットや箱を多用していつでも出せる今の方式が採用されました。

♠ その他 … オーナーさんから届いた声、つぶやきなど

⇒会議録リンク <http://www.kokuyou.ne.jp/~arsidean/Kiroku/Giziroku2024Aki.pdf>

Q: 停電してしまうと Wi-Fi が使えず外への連絡手段が断たれてしまい非常に不安

Q: 4期入口の廃車陳列は何とかならないのか。

学者村別荘地のイメージを落としていて非常に不快。

A: 学者村別荘地の入口なので何とかしたいとは日々思っているのだが… (嘆き?)

『長和町景観計画』には 別荘地エリアの景観づくりの方針に
“森の美しさ・静けさ、自然の豊かさ・雄大さを感じられる景観づくり”
とあります。 今までの学者村別荘地はどう? これからは? …



4期入口付近の景観

学者村別荘地オーナーの会は、自主参加の任意団体です。会費なし、会員の義務もありません。入会は随時受付、お気軽にご参加ください。 お問い合わせなどは事務局へお願いします。

信州・長和町 学者村別荘地オーナーの会

事務局所在地 長和町 学者村別荘地 1期C50(葉山) ☎ 050-3583-6619
メール arsidean@kokuyou.ne.jp <http://www.kokuyou.ne.jp/~arsidean/>